平成２４年９月吉日

各　　　位

福島県ハイテクプラザ

会津若松技術支援センター 所長

平成２４年度 会津若松技術支援センター 研究成果発表会・技術交流会のご案内

本県の工業振興につきましては、日ごろよりご協力いただき感謝申し上げます。

このたび９月２６日（水）、当支援センターの「平成２４年度研究成果発表会・技術交流会」を別紙のとおり開催致します。ご多忙の折とは存じますが、多数ご参加くださいますようご案内いたします。

なお参加ご希望の方は、下記申込書に記入のうえ、９月２４日（月）までにFAXまたは郵送などでお申込ください。参加費は無料です。

● 日　時 ： 平成２４年９月２６日（水）　１３:３０～１６:００

● 場　所 ： 福島県ハイテクプラザ　会津若松技術支援センター 多目的ホール

会津若松市一箕町鶴賀字下柳原８８－１（〒965-0006）

Tel : 0242-39-2100 　 Fax : 0242-39-0335

●お問い合せ先：担当：醸造・食品科：鈴木 賢二　 産業工芸科：宇野 秀隆

<http://www4.pref.fukushima.jp/hightech/access.html>

　※プログラムは別紙のとおり

･････････････････････････････････きりとり･････････････････････････････････

平成２４年度 会津若松技術支援センター 研究成果発表会・技術交流会

参加申込書

|  |  |
| --- | --- |
| 事業所名： | |
| 所在地：（〒　　－　　） | |
| 電話番号：  　　　　　　 　（　 　） | Fax番号：  （　　 　） |
| 参加者名　所内見学会（　参加　・　不参加　） | 参加者名　所内見学会（　参加　・　不参加　） |
| 参加者名　所内見学会（　参加　・　不参加　） | 参加者名　所内見学会（　参加　・　不参加　） |

**送付先：福島県ハイテクプラザ会津若松技術支援センター**

**FAX　0242-39-0335**

※本発表会の申込みに際してご提供頂いた個人情報は、本発表会への申込みの確認と福島県ハイテクプラザより各種のご案内を差し上げるときに利用させていただきます。

**福島県ハイテクプラザ　会津若松技術支援センター**

**平成２４年度 研究成果発表会・技術交流会**

プログラム

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 13:30 | 開　　会・所 長 挨 拶 | |
| 13:35  ～15:30 | 特別講演 | 担当 |
| 山廃酒母からの有用微生物の分離選抜と新たな機能性を有した新商品開発 | 鈴木酒造店 |
| 『陶芸の杜おおぼり二本松工房』の紹介 | 大堀相馬焼協同組合 |
| ミニ発表 |  |
| 酒造工程における放射性セシウムの挙動 | 副主任研究員 高橋 亮 |
| 工業製品への漆塗料の応用 | 専門研究員 須藤 靖典 |
| 野の花マットの容器開発 | 研究員 遠藤 知里 |
| ハイテクプラザにおける加工食品の放射能検査 | 主任研究員 渡部 一博 |
| ポスターセッション |  |
| 酒造工程における放射性セシウムの挙動 | 副主任研究員　高橋　亮 |
| 福島県オリジナル大吟醸酒向け酒米品種の育成 | 副主任研究員　菊地　伸広 |
| 県内酒造場で製麹された麹の酵素力価測定結果 | 研究員　中島　奈津子 |
| 山廃酒母からの有用微生物の分離選抜と新たな機能性を有した新商品開発 | 鈴木酒造店 |
| ナツハゼを活用した一次加工食材の加工技術開発 | 主任研究員　後藤　裕子 |
| 洋ナシの冷凍技術を活用した一次加工食材の開発 | 副主任研究員　大島　健司 |
| 会津身不知柿の冷凍技術を活用した一次加工食材の開発 | 主任研究員　佐藤　光洋 |
| 紫黒米の色素を活用した味噌の開発 | 主任研究員　小野　和広 |
| プラスチックへの漆塗料の試作例 | 産業工芸科 |
| 漆器関連技術指導の試作例 | 〃 |
| 木工関連技術指導の試作例 | 〃 |
| 県産品加工支援センター紹介 | 県産品加工支援センター |
| ハイテクプラザにおける加工食品の放射能検査 | 〃 |
| 15:30～ | 所内見学会 | |
| 16:00 | 閉　会 | |

○所内見学会は、ポスターセッションとミニ発表会が終了してから行います。班編成をして担当

職員がガイドをしながら３０分ほど所内をご案内いたします。